

日本史

1 原始～近現代の民衆史に関する年表A～Cをみて、下の問い（問1～10）に答えよ。（配点 20）

A

時代・年	出来事
縄文	②環境の変化にともない新たな生業がみられる
弥生	青銅器を用いた祭祀が行われ、aが近畿地方を中心に出土している
古墳	農耕祭祀が重要視され、収穫を感謝する秋のbなどが行われる
670	⑤庚午年籍が作成され、民衆の把握が進む
690	庚寅年籍が作成される
795	③桓武天皇が公出挙の利率を下げる

問1 空欄a bに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 1

- ① a 銅鐸 b 祈年の祭り
- ② a 銅鐸 b 新嘗の祭り
- ③ a 銅矛 b 祈年の祭り
- ④ a 銅矛 b 新嘗の祭り

問2 下線部④に関連して、縄文時代の人々の生活について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 2

- ① 遠方の集団との間で、黒曜石などが交易された。
- ② 丸木舟や金属製の道具を用いた、漁労が発達した。
- ③ 成人の通過儀礼と考えられる屈葬が、広く行われた。
- ④ 弓矢による、ナウマンゾウなど大型動物の狩猟が行われた。

問3 下線部⑥を含め、律令体制が整備される過程の出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 3

- Ⅰ 刑部親王らによって、大宝律令が制定された。
- Ⅱ 最初の戸籍である、庚午年籍が作成された。
- Ⅲ 本格的な都城である、藤原京へと遷都された。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問4 下線部③について述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 4

甲 桓武天皇は、徳政相論において、この人物の意見を採用した。
乙 桓武天皇は、国司交替の際の事務の引継ぎを監視するため、この官職を設けた。

- a 藤原緒嗣 b 藤原広嗣
- c 勘解由使 d 檢非違使

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

B

時代・年	出来事
鎌倉	cの活動により、『平家物語』が人々に親しまれる
1275	紀伊国阿氏河荘民が④地頭の非法を訴える
室町	②経済が発展し、行商人の数も増加する
1582～	太閤検地が実施され、村ごとの年貢を把握する検地帳が作成される
江戸	dが設けられ、人々は必ずいずれかの寺院に所属するようになる
1782	天明の飢饉が起り、甚大な被害が発生する

問5 空欄c dに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 5

- ① c 連歌師 d 本末制度
- ② c 連歌師 d 寺請制度
- ③ c 琵琶法師 d 本末制度
- ④ c 琵琶法師 d 寺請制度

問6 下線部④に関連して、鎌倉時代の地頭に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 6

- a 謀叛人・殺人者の逮捕、京都市番役の催促の大犯三カ条を職務とした。
- b 年貢の徴収・納入や、治安維持などが任務であった。
- c 地頭の給与を保障するために、新補率法が定められた。
- d 地頭請所により、荘園領主と土地を折半することがあった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問7 下線部㉔に関連して、室町時代の経済に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 7

X 大原女や桂女といった、女性の行商人も活動した。
Y 金融業では、間（問丸）とよばれる高利貸業者が現れた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

C

年	出来事
1873	全国的に血税一揆が起こる
1884	① 困民党を名乗る農民らが秩父事件を引き起こす
1918	米騒動が発生する
1920	上野公園で日本初のメーデーが行われる
1932	農山漁村経済更生運動が展開される
1939	④ 国民徴用令が公布され、国民が軍需工場に動員されるようになる
1946	食糧メーデーが行われる
1960	⑤ 60年安保闘争が高揚する

問8 下線部④に関連して、自由民権運動の激化事件について述べた次の文I～IIIを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 8

I 朝鮮政府の打倒を計画した大井憲太郎らが検挙された、大阪事件が起こった。
II 県令三島通庸の暗殺を計画した自由党員が立てこもった、加波山事件が起こった。
III 福島事件により、福島自由党の河野広中らが検挙された。

- ① I—II—III ② I—III—II ③ II—I—III
④ II—III—I ⑤ III—I—II ⑥ III—II—I

問9 下線部⑤に関連して、戦時体制下の出来事に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 9

X 過度経済力集中排除法が制定され、大企業が分割対象となった。
Y 価格等統制令が出され、公定価格制が導入された。

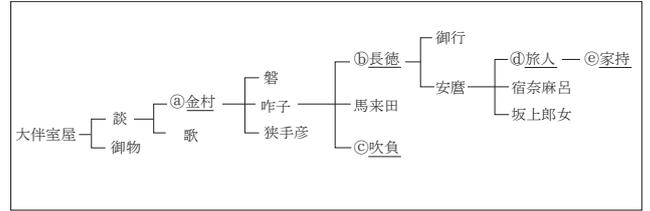
- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問10 下線部⑩の時期の首相を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 10

- ① 岸信介 ② 石橋湛山 ③ 佐藤栄作 ④ 片山哲

問2 古代・中世初期の政治に関する次の系図A・Bをみて、下の問い（問1～10）に答えよ。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。） （配点 18）

A 以下は、大伴氏の略系図である。



問1 下線部②について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 11

- ① 仏教崇拝をめぐり、物部尾輿と対立した。
② 厩戸王の子の山背大兄王を暗殺した。
③ 大臣に任じられ、政治の中樞を担った。
④ 加耶西部割譲が失政とされ、失脚した。

問2 下線部⑤の人物は、大化改新政府で蘇我倉山田石川麻呂の後に右大臣に就任した。改新政府に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 12

甲 この天皇は、「改新の詔」を発したとされる。
乙 この人物は、内臣に就任した。

- a 孝徳天皇 b 齊明天皇
c 中臣鎌足 d 南淵請安

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問3 下線部③は、壬申の乱の際に大海人皇子に従って挙兵した。壬申の乱について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 13

- a 壬申の乱は、天智天皇死後の皇位継承をめぐる争いであった。
b 壬申の乱は、持統天皇死後の皇位継承をめぐる争いであった。
c 壬申の乱に勝利した大友皇子が、天皇に即位した。
d 壬申の乱に勝利した大海人皇子が、天皇に即位した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問4 下線部④は、元明天皇・元正天皇・聖武天皇の時期に昇進を重ねた。このうち、元明天皇の時期の出来事について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 14

X 唐にならって、富本銭が鑄造された。
Y 唐の都長安にならって、平城京に遷都された。

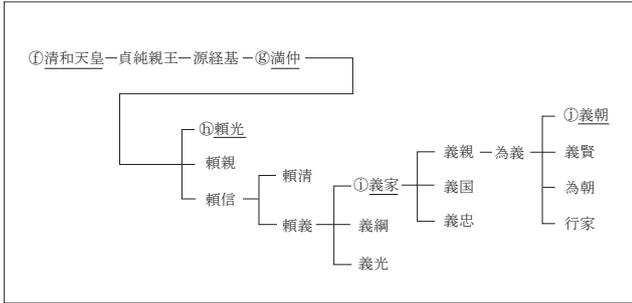
- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問5 下線部㉔は、歌人として有名である。和歌について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 15

- Ⅰ 防人歌などを収録した『万葉集』がつくられた。
- Ⅱ 紀貫之らによって『古今和歌集』が編纂された。
- Ⅲ 額田王や柿本人麻呂といった歌人が活躍した。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ ③ Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- ④ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ⑤ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ ⑥ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

B 以下は、清和源氏の略系図である。



問6 下線部①の治世の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 16

- ① 藤原良房が、天皇の外祖父として摂政に就いた。
- ② 平城太上天皇が、独自に政治を行おうとする動きを強めた。
- ③ 六国史の最後にあたる『日本三代実録』が編纂された。
- ④ 貨幣の流通に向けて、蓄銭叙位令が発布された。

問7 下線部⑥の密告により起こった安和の変で左遷された人物を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 17

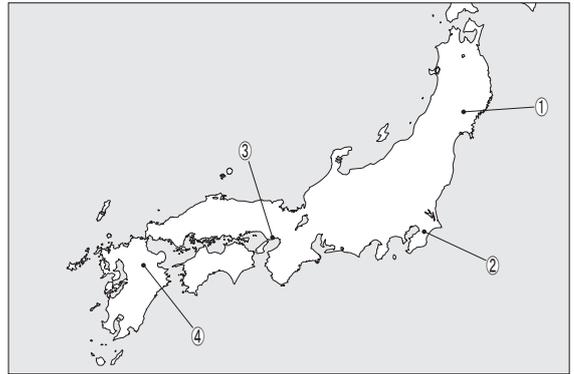
- ① 橘広相 ② 伴善男 ③ 菅原道真 ④ 源高明

問8 下線部①が結びついた摂関家の人物について述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 18

- X 藤原道長は、摂政や関白を歴任し、公卿会議を主導した。
- Y 藤原頼通は、備忘録として『小右記』を残した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問9 下線部①が参加した後三年合戦後に、藤原清衡が根拠地とした場所として正しいものを、下の地図中の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 19



問10 下線部①が関わった保元の乱と平治の乱に関連して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 20

- a 保元の乱では、崇徳上皇側と後白河天皇側に分かれて戦った。
- b 保元の乱は、藤原信頼が源義朝と結んで引き起こした。
- c 平治の乱において、藤原通憲（信西）が自殺に追い込まれた。
- d 平治の乱後、平忠盛は上皇の信任を得て昇進した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問11 中世の外交や文化について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

(配点 20)

A 院政期には、上皇たちが仏教を厚く信仰し、aに始まる六勝寺など寺院の造営があいついで行われた。その一方で、⑧僧兵が強訴を行い、上皇にとって仏教勢力は悩みの種にもなった。

院政期に平氏が大きく飛躍し、権力をほしいままにしたが、⑨平氏政権の経済的基盤の一つに、日宋貿易の利益があった。日宋貿易により、日本にはbなどがもたらされ、貴族の需要を満たした。

問1 空欄a bに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 21

- ① a 法成寺 b 硫黄
- ② a 法成寺 b 陶磁器
- ③ a 法勝寺 b 硫黄
- ④ a 法勝寺 b 陶磁器

問2 下線部㉔に関連して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [22]

甲 山法師は、この寺院の僧兵を指していた。
乙 山法師は、この神社の神輿をかついで強訴した。

a 延暦寺 b 興福寺
c 春日神社 d 日吉神社

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問3 下線部㉕に関連して、平清盛の政策に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [23]

a 平清盛は、摂津の大輪田泊を修築し、日宋貿易を推進した。
b 平清盛は、安芸の大輪田泊を修築し、日宋貿易を推進した。
c 平清盛は、娘の徳子を安徳天皇の中宮とした。
d 平清盛は、地頭の任命などを通じて西国の武士を家人にした。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

B 8代執権北条時宗の時代に、鎌倉幕府は大きな危機を迎えた。フビライは日本に対して朝貢を要求してきたが、幕府はこれを拒否したため、㉖2度にわたり元軍が襲来した。結果的に幕府は2度とも元軍を退けることに成功し、㉗その後も警戒態勢が継続された。

一方、モンゴル襲来時に幕府は、各神社に敵国降伏の祈禱をさせるなど、宗教勢力に頼る姿勢もみせた。時宗以前から幕府は禅宗を重んじており、㉘多くの禅僧が鎌倉に招かれて禅寺が次々と建立されていた。こうして禅宗は飛躍的に発展した。

問4 下線部㉙に関連して、モンゴル襲来やその前後の出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [24]

Ⅰ 高麗で抵抗を続ける三別抄の乱が鎮圧された。
Ⅱ 博多湾沿岸に防塁（石築地）が築かれた。
Ⅲ 元は東路軍と江南軍の二手に分かれて襲来した。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問5 下線部㉚に関連して、モンゴル襲来後の動向に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [25]

X 新たに異国警固番役が設けられ、九州の御家人に課せられた。
Y 新たに公文所や問注所が設置され、北条氏一門が送られた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問6 下線部㉛に関連して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [26]

甲 この僧侶は、北条時頼によって招かれた。
乙 これは、鎌倉に建てられた禅宗寺院である。

a 無学祖元 b 蘭溪道隆
c 建仁寺 d 円覚寺

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

C モンゴル襲来後も、日本と元の間では、私貿易は続けられた。足利尊氏・直義が後醍醐天皇の冥福を祈る寺院造営費の調達をはかって、㉜cを元に派遣したのは、その一例である。やがて、元は北方に追いやられて漢民族の王朝である明が建国された。足利義満は明に使者を派遣して国交を開き、㉝日明貿易が始まった。また、義満は㉞dが建国した朝鮮とも国交を結び、㉟日朝間では盛んに貿易が行われた。一方、㊱15世紀には蝦夷ヶ島と琉球で大きな動きがみられた。

問7 空欄㊲c ㊳dに入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [27]

- ① c 天龍寺船 d 李成桂
② c 天龍寺船 d 朱元璋
③ c 建長寺船 d 李成桂
④ c 建長寺船 d 朱元璋

問8 下線部㊴について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [28]

- ① 明に渡る船には、将軍が発行する勘合の携行が義務づけられた。
② 4代将軍足利義持により、貿易が中断された。
③ 応仁の乱後には、博多商人と結ぶ細川氏らに実権が移った。
④ 応永の外寇が起り、一時貿易が途絶えた。

問9 下線部㊵に関連して、室町時代の日朝貿易に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [29]

X 日本は、朝鮮から木綿を大量に輸入した。
Y 三浦の乱以降、貿易は次第に衰退していった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問10 下線部㊶に関連して、15世紀の蝦夷ヶ島と琉球に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 [30]

a 蝦夷ヶ島では、シャクシャインを中心にアイヌが蜂起した。
b 蝦夷ヶ島では、道南十二館が形成された。
c 尚巴志が三山を統一し、琉球王国を建国した。
d 貿易港の首里を拠点に、琉球船が中継貿易に活躍した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

4 近世の社会・経済に関連する下の問い(問1~10)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

(配点 20)

問1 織田信長の経済政策について述べた文として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 31

- ① 自治都市として繁栄していた堺を直轄領にした。
- ② 贈答用と考えられている天正大判を鑄造した。
- ③ 交通整備の一環として、関所を撤廃した。
- ④ 商工業者の自由な営業活動を認める楽市令を城下町に出した。

問2 太閤検地に関して述べた次の文a~dについて、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 32

- a 公定枓として宣旨枓が採用された。
- b 公定枓として京枓が採用された。
- c 田畑は上々・上・中・下の4つに等級づけされた。
- d 作人(百姓)が検地帳に登録された。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問3 豊臣秀吉が発した命令である次の史料の政策について述べた下の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、あとの①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 33

条々
 一、諸国百姓、かたな・わきさし・ゆみ・やり・てつほう、其外武具のたぐひ所持候事、堅く御停止候。其子細は、入らざる道具をあひたくハへ、年貢・所当をなんしうせしめ、自然一揆をくハたて、給人にたいし非儀のはたらきをなす族、勿論御成敗あるべし。然れば、其所の田畠不作せしめ、知行ついでになり候の間、其国主・給人・代官として、右武具悉くとりあつめ、進上いたすべき事。
 一、右とりをかるべき刀・わきさし、ついでにさせらるべき儀にあらざ候の間、今度大仏御ごんりうの釘・かすかひに仰せ付けらるべし。然れば、今生の儀は申すにをよはず、来世までも百姓たすかる儀に候事。

X この史料は刀狩令であり、刃物以外は没収されなかった。
 Y 没収された刀などは、大仏づくりの資材になると説明されている。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問4 江戸時代に普及した農具について述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a~dとの組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 34

甲 これは、脱穀に用いた農具である。
 乙 これは、風力で穀殻などを除去する道具である。

- a 備中鍬 b 千歯扱
- c 踏車 d 唐箕

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問5 江戸時代の本百姓や村について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 35

- ① 本百姓には、労役である本途物成が課せられた。
- ② 本百姓は、村政に参加することが認められていなかった。
- ③ 村の運営は、名主・組頭・百姓代が中心となって行われた。
- ④ 犯罪の防止などに連帯責任を負わせる村請制がとられた。

問6 上方の経済力を背景に反映した元禄文化において、『好色一代男』や『好色五人女』を著した人物を、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 36

- ① 井原西鶴 ② 近松門左衛門 ③ 鈴木牧之 ④ 大田南畝

問7 江戸時代の町に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 37

X 町人は重い年貢負担が免除される代わりに、上下水道の整備など都市機能を維持する役割を担った。
 Y 町には家持の他に、借りた宅地に自分で家屋を建てて住む借家・店借などがいた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問8 江戸時代の交通について述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a~dとの組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 38

甲 この人物は、西廻り海運・東廻り海運を整備した。
 乙 この街道中の碓氷や木曾福島に関所がおかれた。

- a 角倉了以 b 河村瑞賢
- c 東海道 d 中山道

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問9 江戸時代の商品流通について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 39

- ① 蔵屋敷には、年貢米や特産物などを販売する札差などがおかれた。
- ② 大坂から江戸に向かう南海路には、北前船が就航した。
- ③ 大坂では各地の産地から送られる納屋物が活発に取引された。
- ④ 大坂では、荷積問屋の仲間組織として十組問屋が結成された。

問10 19世紀の社会に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 40

X 綿織物業や絹織物業などでは、工場制手工業が行われたところもあった。
 Y 合法的な訴願闘争である代表越訴型一揆が広く展開された。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

5 「近現代の外交や政治」をテーマに、班ごとに調べ学習をした際の調査結果をまとめた次のA～C班のメモを読み、下の問い（問1～10）に答えよ。（配点 22）

A班のメモ

＜幕末期の動揺＞
 ■1853年にアメリカ東インド艦隊司令長官のペリーが浦賀に来航し、開国を要求した。
 →翌年に **a** ・箱館の開港などを定める日米和親条約が締結された。
 ■1858年に日米修好通商条約が無効許で締結された。
 →大老井伊直弼への批判が集まるなか、 **b** が起こった。
 →㉔井伊が水戸脱藩志士らに暗殺され、幕府が動揺した。
 ＜明治初期の外交＞
 ■㉕政府は国境画定を進めるとともに、琉球をめぐり清と対立した。
 ■政府は国交樹立を求めたが、鎖国政策をとる朝鮮は交渉に応じなかった。
 ＜明治中期以降の外交＞
 ■日本が日清戦争や日露戦争に勝利した。
 ■㉖国際的な地位向上などを背景に条約改正交渉が進められた。

問1 空欄 **a** **b** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 41

- ① a 下田 b 安政の大獄
- ② a 下田 b 蛮社の獄
- ③ a 長崎 b 安政の大獄
- ④ a 長崎 b 蛮社の獄

問2 下線部㉔に関連して、この後に老中安藤信正が主導して行われた政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 42

- ① 公武合体政策を進め、和宮降嫁を実現させた。
- ② 小御所会議を開催し、徳川慶喜の処遇について話し合った。
- ③ 次期将軍を徳川慶福に決定し、将軍後継争いに終止符を打った。
- ④ 西郷隆盛と会談し、江戸城の無血開城を導いた。

問3 下線部㉕に関連して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 43

甲 政府は、明治時代初期にここの領有を各国に通告した。
 乙 政府は、琉球漂流民殺害事件を理由に、ここへ軍隊を派遣した。

- a 江華島 b 小笠原諸島
- c 台湾 d 択捉島

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問4 下線部㉖に関連して、明治時代の条約改正交渉に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 44

- Ⅰ 関税自主権回復にアメリカが同意したが、ドイツなどの反対で無効になった。
- Ⅱ 日本に対して好意的になったイギリスと交渉を進めたが、大津事件の責任をとって外相が辞任した。
- Ⅲ 交渉を促進するためにとられた欧化主義や改正案の内容に対して、批判が起こった。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

B班のメモ

＜大正時代の外交＞
 ■第一次世界大戦が起こり、日本はこれを「大正新時代の天佑」と捉えて参戦した。
 ■アメリカなどの呼びかけに応じて **c** が実施された。
 ■日本は大戦の終結後に開かれた㉗パリ講和会議に参加した。
 ■日本の対外膨張への警戒などもあって㉘ワシントン会議が開催された。
 ■ **d** が結ばれ、日ソ間で国交が樹立された。

問5 空欄 **c** **d** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 45

- ① c 山東出兵 d 日ソ中立条約
- ② c 山東出兵 d 日ソ基本条約
- ③ c シベリア出兵 d 日ソ中立条約
- ④ c シベリア出兵 d 日ソ基本条約

問6 下線部㉘に関連して、この会議の内容に不満を持った中国の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 46

- ① 西洋の技術や学問を導入する洋務運動が開始された。
- ② 改革・開放政策が行われ、外国企業の投資受け入れなどが行われた。
- ③ 北京の学生らによって、五・四運動が展開された。
- ④ 「プロレタリア文化大革命」とよばれる政治闘争が起こった。

問7 下線部㉙に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 47

X 加藤友三郎や幣原喜重郎らが、全権として派遣された。
 Y 日本は、赤道以北の旧ドイツ領南洋諸島の委任統治権を認められた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

C班のメモ

<昭和（戦前・戦時）期の外交>

■中国に対して強硬な外交が展開された。

→1937年には①日中戦争が勃発した。

■対外進出を強める日本はアメリカとの対立を深めていった。

→⑧1941年に太平洋戦争が勃発した。

<敗戦後の日本>

■マッカーサーが率いる連合国（軍）最高司令官総司令部（GHQ）に統治された。

→日本はサンフランシスコ平和条約の発効をもって独立し、国としての主権を回復した。

■アメリカとの交渉の結果、⑤佐藤栄作内閣が沖縄返還を実現させた。

問8 下線部①に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 48

X 中国国民政府は、首都陥落後、重慶から南京に拠点を移した。

Y 中国国民政府は、アメリカなどから援蔣ルートを通じて支援を受けた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問9 下線部⑧に関連して、太平洋戦争の時期の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 49

- ① 近衛文麿内閣は大東亜会議を開き、「大東亜共栄圏」の結束を誇示した。
② 日本はミッドウェー海戦で甚大な損害を受け、これを機に戦局が大きく転換した。
③ アメリカ・ソ連・中国がカイロで会談し、日本の領土の処分方針を決めた。
④ アメリカ・イギリス・ソ連の名で、ポツダム宣言が発表された。

問10 下線部⑤に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 50

X 日韓基本条約を締結し、韓国との国交を樹立した。

Y 昭和電工事件により、退陣した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤